

色の広がりをを感じる

障子紙に、絵の具を垂らして遊ぶ。

紙に描く時とは違い、線を出そうとする子はいませんでした。純粹に色彩を味わう時間



広がった色の中にまた色を置くと、自分の意図しない思いもよらぬ広がりを見つけ、じっと観察していました。模造紙で遊んだ時との違いを、子どもたちが見せる姿からたくさん感じることができました。 R4・6・16



色を置いたそばから
じわーと広がる